

9月の園だより



まだまだ暑い日が続いていますが、暑さに負けず毎日元気に登園してくる子ども達。満面の笑みで挨拶をしてくれる顔を見ると、元気パワーが充電できる保育者達です。

9月は夏の疲れが出やすい時期なので、体調の変化に気を付けながら元気に過ごせるようにしていきたいです。

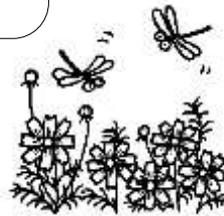
●保育目標

- ・生活リズムを整えながら健康に過ごせるようにする。
- ・保育者と一緒に体を動かして遊ぶ事を楽しむ。



9月の
行事予定

9日(水) 身体測定
 16日(水) ごっこあそび
 28日(月) 避難訓練



子ども達の様子

ひよこ組

給食の時間、みんなが食べ始めると「食べたいよ!」と表情や手を振ってアピール。もぐもぐと満足そうに食べる姿を見ていると保育者も幸せな気持ちになります。今月も、しっかり食べて、たくさん遊んで元気に過ごすことが出来るようにしたいと思います。

あひる組・うさぎ組

プールや水遊びでは、水の感触や冷たさ、水の流れる様子など大喜びで楽しむ事が出来ました。保育者の言葉掛けにより、腹ばいになる事、頭から水を浴びる事など、新しい事にも挑戦しました。

また、氷遊びや色水遊びなど身近な物を利用して、夏ならではの遊びを経験したくさんの笑顔を見せてくれました。

ぜひ、お家でも色々な遊びを楽しんでみて下さいね。



8月末でプール遊びは終わりとなりますが、暑さが続きますのでシャワーをすることがあります。タオルのみ毎日持って来て下さい。

「プール・水あそび健康管理表」の記入も引き続きお願いします。

いや!いや!

「最近、「いやー」「ダメー」「しないー」をよく言うんです。」など、お母さん達からご相談を受ける事が増えてきました。自我の芽生えから自己主張が強くなり、「だだこね(だだをこねる)」の力が発揮され始めています。大人の意図や言葉通りにいかなくなる頃ですね。そのような反抗や拒否に対して「ダメでしょうー!」と無理やり押し付けてしまうと次へのステップにうまく移行できません。大人としては、つつい「早く〜」とか、時間を見て「イライラ〜」となってしまう気持ちはとっても分かります。でも、少し心に余裕を持ち、子どもの気持ちを認めながら、一番最初は子どもにやらせた上で、次に大人が援助していくという方法を少し試してみてもいいでしょうか?

子どもがとった行動に共感し、尊重する事で子どもの自我の育ちを支えていく事が出来ると思いますよ。

